

平成30年度 県立藤沢養護学校 不祥事ゼロプログラム ※全ての項目を必須項目

取組課題		目 標	行 動 計 画	担 当	実施予定
1	○公務外非行の防止	○法令遵守意識の向上 ○公務員としての自覚ある行動 ○教育公務員としての責務の認識	啓発資料・コンプライアンスマニュアル等の活用	副校長・教頭	通年
			経験年数に応じた研修会の実施	副校長・教頭	通年
			メンタルヘルスケアの実施	教頭	通年
			事故防止会議・不祥事防止研修会の実施	副校長	通年
			不祥事防止自己チェックによる点検	副校長	学期毎
2	○わいせつ ・セクハラ行為	○人権感覚の向上と意識および自己管理力の向上 ○不適切な指導のない職場作り	ヒヤリハット事例などの検討	各学部長・室長	通年
			外部講師による不祥事防止研修会の実施	副校長	10～11月頃
			セクハラ防止研修会の実施	教務企画G	
			不祥事防止自己チェックの実施	副校長	学期毎
3	○体罰 ・不適切な指導	○児童生徒の人権の擁護 ○不適切な指導のない職場作り	ヒヤリハット事例などの検討	各学部長・室長	通年
			事故防止会議・不祥事防止研修会の実施	副校長	通年
			不祥事防止自己チェックの実施	副校長	学期毎
4	○個人情報の管理 情報セキュリティ対策	○ルールにしたがった個人情報の管理 ○ルールにしたがったUSBメモリ等の管理 ○情報漏えいや紛失が起こらない環境作り	個人情報の持ち出しに関するルールの徹底	総務管理G	通年
			USBメモリ等記録媒体の保守管理の徹底	総務管理G	通年
			机上整理の日「机上クリーンデー」の実施	教頭	通年
			ヒヤリハット事例などの検討	各学部長・室長	通年
			事故防止会議・不祥事防止研修会の実施	副校長	通年
			不祥事防止自己チェックの実施	副校長	学期毎
5	○業務執行体制	○報告・連絡・相談の重要性の理解と実行 ○業務や会議の効率化 ○業務分担の調整や協力体制作り	啓発資料・コンプライアンスマニュアル等の活用	副校長・教頭	通年
			ワークライフバランスを考慮した職務遂行	教頭	通年
			事前の資料配付などによる会議の効率化	全職員	通年
			必要に応じた業務分担の調整や協力	全職員	通年
			不祥事防止自己チェックの実施	副校長	学期毎
6	○交通事故防止 酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	○交通違反・事故ゼロに向けた取り組み ○余裕をもった行動の心がけ	啓発資料・コンプライアンスマニュアル等の活用	副校長・教頭	通年
			事故防止会議・不祥事防止研修会の実施	副校長	通年
			不祥事防止自己チェックの実施	副校長	学期毎
7	○適切な経理処理	○相互チェック体制の確立 ○会計処理のマニュアル整備、簡素化	備品の定期的な点検、盗難防止対策の実施	事務長	通年
			会計処理の検討	総務管理G	通年
			不祥事防止自己チェックの実施	副校長	学期毎

- 「事故防止会議」 →職員会議後の時間で設定
- 「不祥事防止研修会」の持ち方→2学期から月1回程度対象限定または各学部・学年で
- 「不祥事の未然防止のためのチェックポイント集」「事故・不祥事防止にむけたコンプライアンスマニュアル」は藤沢養護学校ポータルサイトの事故・不祥事防止にありますので活用ください。